

Kansai Geo-Symposium 2026

—地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—

論文・報告募集

主催：(公社)地盤工学会関西支部，(一社)地下水地盤環境に関する研究協議会
協賛：(公社)土木学会関西支部，(公社)日本材料学会関西支部，
(公社)日本地すべり学会関西支部，(一社)日本建築学会近畿支部，
(公社)日本地下水学会，(一社)日本応用地質学会関西支部，
(公社)日本水環境学会関西支部[予定]，(公社)土木学会岩盤力学委員会，
現場計測コンサルタント協会

地盤工学会関西支部と地下水地盤環境に関する研究協議会では、今年度も共催で「*Kansai Geo-Symposium 2026* —地下水地盤環境・防災・計測技術に関するシンポジウム—」を開催いたします。本シンポジウムでは、地盤工学、地盤環境工学、地盤防災工学の向上・普及に寄与する論文を募集します。また、本シンポジウムを関西における地盤研究発表会のプラットフォームとするため、日々埋もれがちな貴重な計測データや、地盤環境に配慮した工事事例・技術開発など、実務的な内容を含む幅広いテーマの発表を募集します。

応募時に、査読審査付きの「論文」と査読審査なしの「報告」のいずれかを選択していただきます。多くの方々による論文・報告のご応募をお願い致します。また、優れた技術あるいは研究成果、有意性を有する論文につきましては、関西支部賞の受賞対象として推薦致します。

開催日：2026年11月25日（水）

会場：関西大学 100周年記念会館（ディスカッションを活発にするため対面で開催します）

論文集（論文・報告）掲載料【シンポジウム参加費を含む】：

正会員・特別会員・協賛団体の会員（¥5,000）、学生である会員（¥2,000）非会員（¥7,000）
（学生の方は参加時に学生証のコピーを添付）

公募論文／報告のテーマ：

- (1) 地下水地盤環境や汚染に関する調査事例や予測・管理・修復技術
 - (2) 都市域の地下温暖化や地中熱利用
 - (3) 地下水流動・水循環・水環境（水位水質など）
 - (4) 防災・減災対策，解析・予測推定手法（AI・データサイエンス）
 - (5) 室内・現場試験，調査，施工技術，現場計測技術
 - (6) その他（最新技術，工事事例など）
- ※委員会セッションの場合は備考欄に委員会名を記載してください

論文募集要項：

(1) 論文・報告要旨の締め切り：2026年5月11日（月）

「論文・報告投稿申込み票」を下記の宛先まで E-mail で送信して下さい。

申し込み後1週間以内に返信がない場合は、必ず事務局までお問い合わせください。

要旨が採択された場合は、投稿要領を連絡者に送付致します。なお、「論文」および「報告」を合わせて、発表者1名につき、1編までとさせていただきます。

(2) 論文原稿締め切り：2026年6月29日（月）厳守

「論文」については、*Kansai Geo-Symposium 2026* 運営委員会が選定する2名以上の査読者による査読審査を行います。査読後の修正原稿の提出期限は個別に連絡致します。査読後に論文原稿の修正をお願いすることがあります。「報告」については査読審査を行いませんが、体裁等の修正をお願いすることがあります。査読の結果次第では「論文」を「報告」とさせていただきます場合があります。なお、各締め切りを超過する場合は、投稿辞退とさせていただきます。

(3) 発表形式

採択された論文・報告の著者には口頭発表またはポスター発表をしていただきます。ポスター発表の募集も積極的に受け付けます。

お申し込み・お問い合わせ先：

Kansai Geo-Symposium 2026 運営委員会

〒540-0012 大阪市中央区谷町1-5-7 ストークビル天満橋8階801号室

電話：(06) 6946-0393 FAX：(06) 6946-0383 E-mail：office@jgskb.jp